

私の留学体験記

広島県立安古市高等学校 2年 辻 若菜 (つじ わかな)

留学期間 平成30年7月26日～平成30年8月11日 (17日間)

留学先 セントジョーンズグラマースクール (アデレード, オーストラリア)

私はオーストラリアで今までにない新しい経験をしました。元々努力不足の自分ですが、英語の勉強はコミュニケーションのために重要だと実感させられました。

オーストラリアに行く前はあまり実感がなく、特別な勉強はせずに行きました。ホストファミリーに初めて会った時、何を話せばいいかわからず説明を聞いただけでした。説明は1回では分からず、最初は聞き返せないのが合っているか不安になりました。しかし、人間関係ができていくにつれて少しずつ聞き直すことができるようになると同時に、英語を聞くことにも慣れてきて、自分から話しかけることもできるようになりました。自分では、特にリスニング力が向上したと思います。日曜日に他の安古市生と会った時には、英語の苦労話でみんなと話が盛り上がりました。だれもが最初は英会話がうまくいかず困っていましたが、簡単な単語を使って、ホストファミリーと会話をするできるようになったと喜んでいました。リセスや昼休みのオーストラリア人同士の会話はとても速く、ついていくのは大変でした。もっと英単語が分かれば理解しやすいし説明することもできるのにと感じ、単語の暗記が重要だと思いました。

また、オーストラリアの文化について知ることができて、とても勉強になりました。授業はネットを使い、活動的で楽しかったです。博物館やホストファミリーの家で、アボリジニについて多く学びました。日本語クラスの生徒とは、海洋プラスチックゴミの問題について意見交換ができました。オーストラリアの人はこの問題についてとても関心があり、多くのことを調べているということがわかりました。日本でも、友達とこの問題について話していきたいと思います。セントラルマーケットには多くの種類の食べ物がありました。移民のルーツがわかる気がしました。オーストラリアの土地は、日本と違ってとても広大でした。ホストファミリーには、おにぎりを作ってあげるととても喜んでくれました。ホストファミリーとはたくさんの貴重な思い出ができ、別れるときは悲しかったです。

今回の短期留学は、このように大変なことも多くありましたが、楽しいこともそれ以上に多くあり、自分の成長につながったと思います。今回のこのプログラムに参加して本当に良かったです。